



北九州市は20日、ひとり親家庭の自立支援に民間のノウハウを取り入れようと、一般社団法人「日本シンクルマザー支援協会」(横浜市)と連携協定を結んだ。浜市)と連携協定を結んだ。

協会は全国で約150人のひとり親コンシェルジュを養成。主にオンラインで相談に乗つたり、スキルアップの講座を開いたりして関し、同じ境遇を知る「ひとり親の生活や子育てについて経済的、精神的な自立を後押しする。

京築スギで賃貸マンション改装

産官学で京築産木材の利用促進を図るプロジェクト「ちくらす」を進める、西日本工業大(苅田町など)の石垣充(たかし)ゼミや県行橋農林事務所(行橋市)が、戸畠区新池3丁目にあるワンルームマンションの1室をリフォームした。同地区の杉材をふんだんに使用したほか、壁面に自分で棚を設置できるなど、賃貸物件ながら自由度が高い設計が特長になっている。

同大学生がデザインし、9

西工大などの利用促進事業
棚や照明自由に設置



北九州市は22日、県史跡の城野遺跡(小倉南区)の広場を整備する事業で、県教育委員会が県条例などで求める工事計画の変更申請や工事の立ち合いをせずに階段の建設に着手していたと明らかにした。

市によると、城野遺跡は弥生時代後期から古墳時代の集落跡で、九州最大級の方形周溝墓(東西約16m、南北約23m)が見つかった。市は本年度、遺跡の周囲に

月下旬から半月ほどかけて施工。工事の多くも学生が担当した。床は無垢(むく)のフローリングに改装。壁に配置した角材にくぎなどを打ち込み、D I Yに活用できる。室内灯にはスポット照明を採用、光の当て方が調整できる。

マンションを管理するアンサー倶楽部(くらぶ)(小倉北区)の担当者は「コンセプトがはつきりある、いい部屋になった」と評価した。今後は自社のホームページなどで紹介するという。

(古瀬哲裕)

で京都サンガF Cと対戦し、0-1で競り負けた。チームは8試合連続で白星がなく、勝ち点47で4位に後退。小林伸一監督(60)は「押し込んだ後、うまく突

破できなかつた。点が取れれば違う印象。難しい」と厳しい表情を見せた。
前半は21分に相手にカウンターを決められた。相手ペースのゲーム展開が続く中、点を取ろうと後半、FWディサロ(左)やDF福森健太選手(24)がゴールに迫るが、決めきれなかつた。次節は25日、ホームのミクニワールドスタジアム北九州(小倉北区)で松本山雅FCと戦う。(壇知里)

九共大と県の3施設が協定

学生ボランティア派遣

八幡西区の九州共立大と

県の社会教育関連の3施設が、連携協定を締結した。

ひとり親の自立支援 民間ノウハウ導入へ

横浜市の団体と連携協定

道子代表理事は「ひとり親が抱える悩みは収入や子の人数などによって異なる」と話した。(山下航)

京都に0-1監督、表情厳しく

個々の事情にあつた、民間ならではの支援をしたい」と話した。(山下航)

北九州京築

購読申し込み・配達は
0120-44-0120
(午前6時~午後8時)

北九州本社

〒802-8558
小倉北区堺町1-2-16
十八銀行第一生命共同ビル4F

093(482)2601
FAX(531)2014

西日本新聞北九州本社のフェイスブック(FB)ページを開設しました。皆さんの声をお待ちしています。アドレスは<https://www.facebook.com/nishinippon.kitaq/>



後半、攻め込むディサロ(左)
シルバーノ選手(右)
(ギラヴァンツ北九州提供)